

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成30年度・第5回）議事概要

日 時 平成30年9月12日（水）14:00～16:00

場 所 市役所3階 3-3会議室

出席者 まちづくり協議会 代表17人、代理3人
市民交流部 上田室長、新城課長
市民協働推進課 吉岡課長、山田係長 他
兵庫県河川砂防課 宇都課長、片平
公園河川課 雑賀係長
健康推進課 松岡課長、岸本係長
宝塚市社会福祉協議会 和田課長
関西総合研究所 宮本 他
OM環境計画研究所 大森 他
宝塚NPOセンター 馬越
傍聴 11人

議事概要（要旨）

- 1 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成30年度・第4回）議事概要の確認
各まちづくり協議会代表者により、宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（平成30年度・第4回）議事概要の確認が行われ、承認された。なお、以下の点について修正があった。
【修正点】
 - ・3ページ目「4まちづくり協議会代表者交流会の議事概要の公表について」
⇒「説明を行った」を「説明を行い、次のように決定された」に修正。
- 2 地域ごとのまちづくり計画の見直しについて
 - (1) 取組状況・予定の報告
 - 【西山】
 - ・6/24、7/29に策定委員会を実施。
 - ・まちづくり計画説明会を実施。
 - ・今後は、9月、11月、1月、2月の第4日曜日に策定委員会を予定している。
 - ・野上、宝梅、千種地域のまち歩きを10月、11月に予定している。
 - 【宝小】
 - ・ワークショップを立ち上げ、3回会議を実施した。
 - ・1回目は動機付けでスタートした。「リラックス、知り合う、聞き合う、つぶやく、批判しない」を認識して行っている。
 - ・ワークショップの範囲を広げた総合会議のようなものを開催するようにしたい。
 - 【小浜】
 - ・毎月第4金曜日に15名程度の方に出席してもらい、今までの資料の見直しはほとんどできた。
 - ・10月、11月、12月に、それぞれの地域の皆さんにお集まりいただいて、どういう地域になったらいいかの話を聞きながらまとめていく。
 - ・自治会に対しては、お伺いシートで意見を聞く。
 - ・地域の業者などに対しても、どういう地域だったらよいかについて意見を聞くために、リストアップをし、誰がどの業者を担当するかまで決まった。アンケートは9月末～10月に配布する。

【中山台】

- ・7/20に第1回目、8/19に第2回目の見直し会議を実施した。
- ・メンバーは総勢24名いるが、過去のまちづくり計画策定を経験されている方は2名のみ。
- ・地域カルテの勉強・確認を行った。高齢化率は高いが、要介護者・要援護者の割合が低いことから、元気で楽しみながら活動している高齢者が多いという点が中山台コミュニティの特徴だと思っている。
- ・平成32年の3月までに見直しを終え、平成32年5月の総会で承認をいただくという計画は決まっている。

【ゆずり葉】

- ・まちづくり計画の見直しの意見とテーマの募集について、広報誌を使って全世帯に実施。その情報を基に、議論を行った。
- ・まちづくり計画の基本方針は5つある。高齢化率が45%で一番高いが、介護認定率は17%で低い。基本方針のトップには「自然を生かした健康長寿のまちづくり」。5つの基本方針には、実施項目を44作っている。これに、新規追加項目として、コミュニティ・スクール、小学校の体育施設開放事業の運用体制の評価などを入れていかないといけないと思っている。
- ・老人クラブ等含め20団体の40人で開催している福祉ネットワーク会議から新規の提案が出てきた場合は、これもまちづくり計画に入れていこうと思っている。

【光明】

- ・現状のまちづくり計画の振り返りを去年実施したが、もう一度検討委員会の中でまちづくり計画の振り返りを行う。今までやってきたことを一つ一つ丁寧に振り返ってみる。
- ・少しピッチを上げてまちづくり計画の見直しを行っていく。

【売布】

- ・進捗チェックは7、8割はできている。
- ・若い人の意見を聞くために、小学校の子ども及びその保護者に対してアンケートを取ろうと考えている。
- ・ネットワーク会議に他の団体にも参加してもらい、意見をもらいたい。年内又は今年度中に一つのを完成させ、改めて広く意見をもらいたいと考えている。

【すえなり】

- ・9/23に見直し委員会を実施予定。
- ・一般募集を実施したところ、10名の方に参加してもらうことになった。約70名近くの方に声をかけている。
- ・「安全・景観」と「健康・生活」の二つの分科会を設け、参加者の希望を考慮した上、いずれかの分科会に参加してもらう予定。
- ・進捗状況の確認、現状分析、意見聴取などを行い、3月までには一つの意見をまとめていく予定。
- ・地域全体に前回のまちづくり計画についての認識がないのではないかとと思っている。
- ・チェックシートの84項目全てについての理解度チェックをPTAなどいろんな分野の方に行っている。その集計に基づいて、検討していきたい。

【すみれ】

- ・8/21に第3回目のプロジェクト会議を実施。アンケートについて、コミュニティすみれに合うアンケート項目を作成する必要があるのではないかという話になった。アンケート項目を作成するためのワークを10/12、第4回目のプロジェクト会議を10/19にすることに決定した。年内にアンケートを出し、年明けに回収する予定。

【安倉】

- ・アンケート調査について、もう一度、細かく設問を設定した上で、自治会や事業所等に実施しようと考えている。どういうまちが一番住みよいですかというような設問を入れる。違った方向からアンケートを取っていけばいろんな意見が出てくると思う。その意見の中で良い方向性が見つかればと考えている。

【山本山手】

- ・年内は各地域の課題の抽出を行う。自治会で地区の課題を抽出してもらって、2か月に1回行っている副代表者会議で経過報告をしている。また、ホームページを立ち上げ、そこに地域の課題をどんどん出してもらうことを考えている。インターネットを使えない方のために、年内の土曜日・日曜日の昼間、平日の夜間に全住民が参加できる意見交換会を設けることを考えている。
- ・これら意見などの情報を集め、検討委員会又は実行委員会でまとめて、それを運営委員会で展開していくという形になると思う。
- ・実行委員会の委員は10月の運営委員会で広く委員の募集を行う。参加したい人が参加する形で実施していく予定。

【一小】

- ・評議委員会の役員関係の方にアンケートを取りたいということで、7月に評議委員会を開催し、まちづくり計画見直しガイドラインを活用し、まちづくり計画見直しについて説明を行った。
- ・子どもたちのアンケートを取りたいということで、小学校5年生を対象とし、9月に学校と相談してアンケートを取る。また、中学校の生徒会と座談会を開きたいと考えている。
- ・アンケートのまとめを11月末くらいにできればと考えている。

【ひばり】

- ・まちづくりのテーマについて各委員10件ずつ意見を持ち寄り、防災・防犯、環境問題、イベントという3つの分科会に分けた。
- ・次回10/8の会議の前に、各分科会ごとに打ち合わせをするようお願いしている。
- ・コミュニティで内容がまとまった段階で自治会にも意見を求める予定。

【長尾】

- ・第1回は8/6、第2回は8/21に実施。
- ・各自治会、老人会、婦人会、子ども会などに、「あなたのまち気になること、困っていることは何ですか」という問いで、自然、都市、ひと、歴史、産業、防災防犯の6つの項目のアンケートを出す。300回答を目処にしている。9月末にアンケートを集め、10月の検討委員会で集計の中間発表をし、11月にまとめる予定。
- ・来年度の1月～3月にかけて具体的な取組内容の検討、5月には計画案の公開・意見聴取予定。

【高司】

- ・子ども、高齢者の意見を聞くため、アンケート案を2つ作成した。
- ・数年前から中津浜線の歩道がせまいのをどうにかしてほしいと要望していた件が進むこととなった。
- ・その他の点についても、アンケートの意見を基にまちづくり計画見直しを進めていく。

【仁川】

- ・活動委員会のメンバーである35名の中からのいろんな意見を聞き、10月の終わりから11月にかけて案をまとめていき、年内に結論を出すことを目処に進めている。

【良元】

- ・人も予算も限られた時代になることは間違いない。
- ・地域資源である福祉施設やスーパー・コンビニなどにメンバーで手分けして当たっていくことで、新たな関係性を築き、可能性を引き出していく予定。この結果から材料を探し、次の10年について考えていく。

【末広】

- ・今までの計画の位置付けの再確認を行った。
- ・次のまちづくり計画では何をしなければならないかを整理した。
- ・今後の方針として、アンケートをすることとなり、その内容について検討を行った。何をやりたいか、何に困っているかなど、大きなことをアンケート項目とし、自治会などの様々な団体に対して実施することとなった。アンケートの方法としては、紙媒体とイ

インターネットの2通りで実施する。9月末を期限として出すことを決めた。障がい者の方などを対象とすることについても別途考えていく。

【美座】

- ・毎月定例の役員会がある際、別途時間を設け、各部長を集めて検討会を実施している。
- ・検討会とは別に、10月から年度内に3回程度、各団体の代表に集まってもらって、ネットワーク会議を行い、概略をまとめていきたいと考えている。
- ・災害の問題を特にまとめないといけないと考えている。
- ・美座地域の防災について、市の総合防災課と話し合う予定。

【西谷】

- ・現在の計画については7月末に進捗チェックは終了。
- ・見直し後の計画については、メンバーが変わっても分かるようなものにしたい。
- ・現在の市の総合計画の内容や今後のまちづくり計画をどのように進めていくのかの勉強会を9/19に実施する。
- ・3年前から西谷のビジョンづくりに取り組んできた。その際、小学生から高齢者まで一人ずつにアンケートを実施し、回答率93%であった。したがって、新たにアンケート調査を実施することはない。住民の思いを踏まえた上で、新たな10年間のまちづくり計画の作成を行う。

【その他意見】

- ・必要なデータについては、早急にもらえるよう市にお願いしたい。
 - ・毎月、まちづくり計画見直し状況に係る議題が挙がっているが、毎月は必要ないのではないか。
 - ・皆が報告した内容を行政でどのようにまとめられているのか。
- ⇒市：代表者交流会で報告いただいた進捗状況については議事概要に記載しているため、議事概要をもって、進捗状況の報告とさせていただきます。

3 土砂災害特別警戒区域等指定のための現地調査について

兵庫県河川砂防課、市公園河川課より、配布資料に基づき、同現地調査について説明を行った。

【意見の概要】

- ・危険区域で指定されたら、土地の価格が下がるなど言われているが、こういった意見に対し、村度なしに指定を行うのか。
- ⇒県：そういった村度はしない。
- ・市の指定避難所である長尾台小学校がレッド区域だが、市と県はどう考えているのか。
- ⇒市：対処を検討中であるが、具体的にどうするという点はまだ決まっていない。

4 健康づくり推進員制度について

健康推進課より、配布資料に基づき、同制度について説明を行った。

5 共同募金運動へのご協力のお願について

宝塚市社会福祉協議会より、配布資料に基づき、同ご協力のお願について説明を行った。

6 市民協働推進課からのお知らせ

下記(1)～(8)について、資料を用いるなどして周知した。

(1)まちづくり協議会代表者の個人情報の使用及び第三者への提供について

(2) FM宝塚出演予定

平成30年9月17日（月・祝）宝塚市山本山手地区まちづくり協議会

平成30年10月2日（火）宝塚市西谷地区まちづくり協議会

平成30年10月24日（水）中山台コミュニティ

(3)市民と市長のテーブルトークについて

(4)広報たからづか8月号について

- (5)平成 31 年度一般コミュニティ助成事業の募集について
- (6)ポータルサイトへの宝塚景観まちあるきマップの追加について
- (7)私の勧める宝塚の景観ビューポイント募集（きずなづくり推進事業補助金採択事業）
- (8)講座の案内について（宝塚NPOセンター）

7 その他

コミュニティ末広より、以下の内容について周知した。

- ・宝塚 23 万人の防災キャンプについて

8 今後の日程

次回日時：平成 30 年 10 月 10 日（水）14：00～16：00

場 所：市役所 3 階 3-3 会議室